

# 横芝 ロータリークラブ



## 会報

創立 昭和41年10月6日  
承認 昭和41年11月21日  
例会日時 毎週月曜  
(12:30~13:30)  
例会場 中国ダイニング富士屋  
(横芝駅前)  
事務局 〒289-1732  
千葉県山武郡横芝光町横芝1519-6  
TEL 0479-80-1177 FAX 80-1178  
ホームページ  
<http://www.yokoshiba-rc.jp>  
Eメール info@yokoshiba-rc.jp

2007~2008 RI会長 ウィルフリッド J. ウィルキンソン  
第2790地区ガバナー 白鳥政孝 第6分区ガバナー補佐 秋葉吉秋

平成19年11月26日発行 NO.1827 第1955例会 会報委員長 伊藤迪彦

### 例会報告 平成19年11月26日)

点 鐘 副会長 富 一美  
ソ ン グ 「手に手つないで」  
唱 和 「四つのテスト」  
会 長 挨拶 副会長 富 一美  
会 務 報 告 副会長 富 一美  
幹 事 報 告 副幹事 小林定雄  
プ ロ グ ラ ム

ご来訪者紹介 金杉雄幸様(東金RC)  
委員会報告

### 会長挨拶 副会長 富一美)



皆さんこんにちは。

本日は、11月最後の例会に成るわけでございますが、本日も斎藤会長が私用でお休みの為、私が会長代行を勤めさせていただきます。

さらに、石田幹事が胆石で入院された為、小林副幹事が幹事代行で幹事報告をさせていただきます。

本日はお客様として、東金ロータリークラブより元ガバナー補佐の金杉雄幸様にお越しいただいております。金杉様には、ようこそお越しいただきました。

又、RI日本事務局より、前川成吉会員への新ポール・ハリス・フェローの認証状、及びメダルが届いております。例会の席でお渡しすることになっておりましたが、本日お休みでしたので、次回例会の際にお渡しいたします。

それでは会務報告をさせていただきます。

次回12月3日の第一例会は、定款第5条第2節、細則第4条第1節に基づき、クラブ年次総会開催となります。

その際に、次年度会長であります私の方から、2008~2009年度の役員・理事・委員会構成を発表させていただき、会員の皆様のご承認を頂戴したいと思います。

どうぞ会員の皆さんには、万障差し繰っていただきましてご出席下さいますよう、宜しく願いを申し上げます。

この後、委員会報告がいくつか予定されておりますが、幹事報告の後、委員会報告を先にしていただきまして、その委員会報告をうけまして、その後の時間を利用してCLP検討委員会より会員アンケートを実施させていただきたいと思っております。

このアンケートの結果は、12月3日のクラブ年次総会の席で発表させていただくことを予定しております。

さらにこの結果を、今後の暫定CLPの進め方にも反映させていただきたいと思っております。

具体的に申しますと、暫定CLPに基づく委員会の枠組みの中で、特にファイヤーサイドミーティングでの問題提起を活発にさせていただき、会員の皆さん全員参加の中で、ご意見ご要望を忠実に取り入れ

て、会員の為の横芝ロータリークラブにしていくと同時にクラブの活性化と充実を目標としてのCLPに努力をしたいと考えております。

それから、12月は、3日、10日、17日と今年は今余すところ、本日を含めて後4回の例会が予定されておりますが、12月3日の理事会で正式承認をいただいた上で、再度のご連絡に成ろうかと思っておりますが、12月17日を振替休会にしていただき27日（木）に栗山川環境美化看板の竣工記念と新入会員2名の歓迎会を盛大に執り行いたいと思っております。

当日は町のほうから佐藤町長並びに瀬理建設課長をお呼びする予定にしたいと思っておりますので、年の瀬も押し詰まって、一番忙しい時期に重なると思っておりますが、ご出席の程宜しくお願い申し上げます。

## ■ 幹事報告

### ①例会変更のご案内

・大原RC

11月29日（木） 夜間移動例会 18：00点鐘  
クラブ総会の為 会場：匝すり

### ②R. Y. L. A. 委員会より

・第31回R. Y. L. A. セミナー開催案内

および参加青少年、ロータリアンのご推薦依頼  
平成20年2月22日（金）～24日（日）2泊3日  
場所：船橋市立一宮少年自然の家

### ③ガバナー事務所より

・WCS委員会 第22次支援視察の案内

・ロサンゼルス大会参加旅行募集の案内

・クラブからの連絡事項

○成田コスモポリタンRC

例会場・事務所変更のお知らせ

○銚子RC・銚子東RC

共用電話番号使用のお知らせ

○佐倉RC例会場確定のお知らせ

・ハイライトよねやま93号（2007年11月12日発行）

### ④週報受領クラブ

・多古RC ・八日市場RC ・大原RC ・旭RC

## ■ 委員会報告

### ◇ 栗山川環境美化看板建設委員会より

・経過報告

・たくさんの寄付が集まりありがとうございました。

### ◇ 会員選考・増強委員会より

・増強にご協力いただきありがとうございました。

・会員増強活動のため、例会の曜日変更や夜間例会を検討してほしい。



栗山川環境美化看板建設委員会  
会員選考・増強委員会  
委員長 青柳誠

### ◇ 指名委員会より

・来期の会長は富一美会員・幹事は小林定雄会員です。



指名委員会委員長 川島 寛

### ◇ ロータリー情報委員会より

前回の例会終了後に、富士屋例会場にて、ロータリー情報委員会とCLP導入研究会の合同で新入会員オリエンテーションを行いました。

その際に、新入会員さんには最新版ロータリー情報マニュアルをお配りいたしました。可也以前のものと比較いたしますと内容的にも大分変わっておりますので、古参の会員さんにおかれましても是非ご購入されまして勉強材料にさせていただきたいと思っております。

尚、今後は月1回を目標にロータリー情報に関する小委員会を開催したいと思います。

土屋R情報委員代弁（クラブ奉仕委員長 富）

## ◇ CLP導入研究会会議報告

委員長 内田裕雄



11月12日 午後1時40分

出席者： 内田裕雄 富一美 石田喜一

報告前に若干経過について申し上げます。第2790地区に於いては既にDLP（地区リーダーシッププラン）を導入しスタートしています。これは、RI創立100年を過ぎ幾多の時代の変化を経て来た今日は、会員の減少、会の衰退傾向が見られることから、地区の組織構成を見直して、効率化、活性化、そして費用の削減等を目指した改革だと聞いて居ります。

CLP（クラブリーダーシッププラン）について、昨年10月28日～29日 ホテルニューオータニ幕張で、地区大会が催されました。28日、会長、幹事、地区委員等が一堂に会し、各種催しが行われ、その中で「CLP」をテーマとしたパネルディスカッションが行われ、成田RC設楽正行会長がリーダーとなって、専門知識をもつ数名と活発な討議が交わされ、初めて聞く「CLP」について理解しにくい点多々ありましたが、興味をもちました。（参加者 内田会長・花澤幹事・菅井ガバナー補佐・土屋ガバナー補佐幹事・富会員）

それが動機となって、6月15日 成田RCの例会にメーキャップして参りました。（参加者 内田会長・菅井ガバナー補佐・齋藤副会長・石田会員・向後会員・富会員）

終了後別室に於いて、設楽会長外数名の方からCLPの資料を頂き、成田RCが取り組んで来た「CLP」導入に苦労された話など交え乍ら、内容について詳細なご説明を頂いて参りました。

従って横芝RCでも、無理をせず会員の賛同を得られる範囲で導入研究会なるものを設置して前

向きに進もうということと併せ、富年度に於いては試験的に組織の一部変更をして実施して行きたいと熱意をもって居りますので、ご協力の程お願い致します。

富副会長は、CLPの研究の事務局として、資料の調達、整理等真剣に取り組んでいることを申し添えます。

### 導入研究会の議事

- 今後のCLP導入研究会の進め方について。
  - 当面月1回程度、研究会を開催する。
  - CLPという言葉はなじめないで、「クラブ活性化案」など日本語の名称にしたらどうか。
  - 研究会メンバーのCLP理解度の向上のため、先進クラブの成田RCにメーキャップし、ヒアリングを行う。又、設楽前会長にお願いして例会に卓話を頂く。
  - 会員へのCLPに対する理解を深めて貰うため一層の努力をする。

### ○会員満足度アンケートを実施致しました。

## ■ ニコニコボックス

- 鈴木勇君 …（グランドゴルフ大会に多数の参加  
ありがとう）
- 椎名鎌一郎君・小林定雄君 …（仕事多忙です）
- 青柳誠君 …（栗山川環境美化看板のご寄付を沢  
山ありがとう）
- 野瀬清君 …（母校が全国高校駅伝出場）

本日計	6,000円
累計	496,300円

## ■ 出席報告



例会日	会員数	出席	MU	%
11月26日	38	34	4	100.0

☆ 欠席をしたらメイクアップをしましょう ☆



## ロータリーの綱領

ロータリーの綱領は、有益な事業の基礎として奉仕の理想を鼓吹し、これを育成し、特に次の各項を鼓吹育成することにある：

1. 奉仕の機会として知り合いを広めること；
2. 事業および専門職務の道徳的水準を高めること；あらゆる有用な業務は尊重されるべきであるという認識を深めること；そしてロータリアン各自が業務を通じて社会に奉仕するためにその業務を品位あらしめること；
3. ロータリアンすべてがその個人生活，事業生活および社会生活に常に奉仕の理想を適用すること；
4. 奉仕の理想に結ばれた，事業と専門職務に携わる人の世界的親交によって国際間の理解と親善と平和を推進すること。